

# 多高通信

第181号 令和2年 10月29日発行



さどく ゆたかに たくましく  
宮城県多賀城高等学校

## 熱戦 体育祭・球技大会!

10月14日、10月15日の二日間を通して本校グラウンドで体育祭・球技大会が行われました。コロナウィルスの影響で本来予定されていた日程を変更しての実施となりました。

秋晴れの空の下、フクラス縦割りでの熱戦が繰り広げられました。

### ■体育祭実行委員長

3年1組 酒井優太(玉川中出身)

今年は新型コロナウィルスの影響もあり、体育祭を開催できるか不安でしたが、先生方と生徒の皆さんの協力もあり、無事開催することができました。大きなけがをした人もいなかったことで、安心しました。また、ほとんどの人がマスクを着用し、隣の人との距離を保っていたので、実行委員一同とても助かりました。ただ今年は感染症予防対策を徹底するため実施できない競技もあり、例年と比べると物足りないと感じてしまう人もいたかもしれませんが、今年の体育祭が一番面白かったなどと言葉をかけてくれる人も沢山いて、実行委員長をやっていたよかったですと改めて実感しました。

多高三大行事は生徒全員が協力しないと成功しないものだと思います。体育祭が無事成功したのも3年生が進んでリーダーシップをとり、盛り上げ、それに続いて1、2年生がサポートしてくれたからだだと思います。今の1、2年生はとても謙虚で、思いやりのある学年だと思うので、来年の行事も一致団結し、後輩達を引っ張ってほしいと思います。

### ■球技大会実行委員長

3年5組 山崎美憂(高崎中出身)

今年は球技大会もコロナウィルスの影響で開催そのものが危ぶまれましたが、先生方や体育祭実

行委員長・副実行委員長、そのほか大会運営に関わる人たちとルールや内容について工夫しようと奔走し、なんとか開催までたどり着くことができました。そして大会前日までの雨のため、グラウンドの状態が心配されましたが、無事予定通り体育祭・球技大会を執り行うことが出来ました。

私のクラスは体育祭ではなかなか振るいませんでしたが、二日目の球技大会では続々と勝利の報告が届き、そしてバレーボールでは見事優勝することができました。三年間の想いを十分に発揮することができ、とてもうれしかったです。この勝利は、最後までクラスのために頑張ろうと粘った、皆の頑張りの成果でした。

大会にかける想いは1年生から3年生まで三者三様だとも思います。しかし、どのクラスも団結力や友情など、形の無い思い出を作ることができたのではないのでしょうか。来年以降も、この伝統的な行事を心から楽しんで、大切な高校生活での思い出を作ってほしいと思います。



## 第10回 高校生バイオサミット in 鶴岡

鶴岡で開催予定だった第10回高校生バイオサミットが、今年はオンライン開催となりました。本校からは科学部7名が参加し、松枯れの原因を探る内容で研究発表を行いました。結果は残念ながら入賞することができませんでしたが、大会後には審査員より、発表の態度や研究の展開に関して直接アドバイスをいただき、今後の研究につながる新たな課題を発見することができました。

### ■2年4組 吉田天比古(西山中出身)

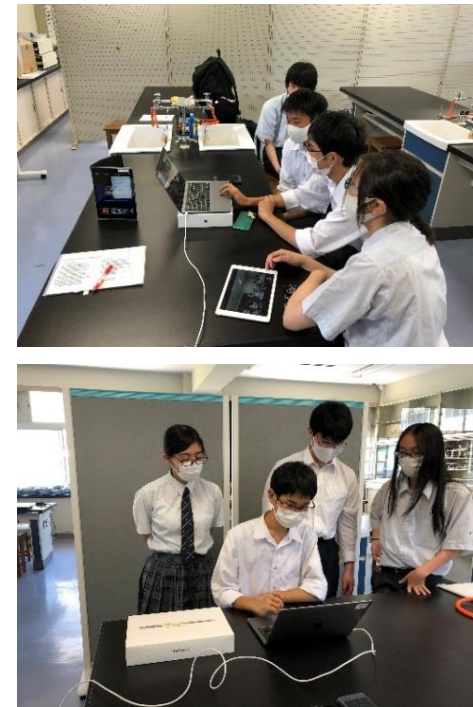
今年のバイオサミットは、例年と異なる発表形式だったため、これまで参加したどの大会よりも緊張と期待を感じるものでした。大会はオンラインで行われ、代表者一人が発表を行わなければなりません。そのため、質疑応答では自分が持つ知識と経験を駆使し、適切な答えを相手に伝えるという技術を養える良い機会になりました。

また、セッションでは、互いに情報交換することができ、自分たちの研究にも通じるとても有意義な交流となりました。

### ■2年5組 志田昌也(高崎中出身)

今大会では、コロナ禍の影響でリモート開催となり、私たちは四苦八苦しながら取り組みました。リモートという都合上、代表者一人がパワーポイントを用いて発表します。そのため私たち共同研究者は、発表原稿を作成したり、発表練習のタイムキーパーなどのサポートに徹しました。

この大会は全国から選ばれた研究ということレベルが非常に高く、賞を逃したことはとても残念ですが、他校のレベルの高い研究発表を聞くことができ、とても刺激を受けました。



## 日本植物学会・第84回大会 「最優秀賞」受賞!!

日本植物学会第84回大会が、今年はオンライン開催となりました。本校からは科学部11名が参加し、研究発表を行いました。発表会はチャットを使用した意見交換が随時行われ、研究者や他校の高校生から質問やコメントが寄せられました。ある研究者とのやりとりの中で、今後の研究につながるヒントを得ることができたことが大きな収穫となりました。

### ■2年6組 千葉瑠輝(大潟町中出身)

今回のポスター発表会への参加はオンラインでの開催だったことで、会場の雰囲気を感じたり、相手の目を見て話し合ったりすることができず、とても残念でした。

しかし、オンラインでの開催ということで利点もあり、普段の発表会では聞くことのできない大学の先生による高度な研究発表を聞くことができました。研究者による発表は、間の取り方や抑揚のある話し方、スライドの構成など、参考になる点が多くありました。その発表の中で、植物の体の構造を3D画像で表現したものがあり、とても興味を引かれた面白い発表でした。

今回の経験を次の発表の機会に活かしていきたいと思っています。

